



# 永平寺町社会福祉協議会だより

編集発行 / 社会福祉法人永平寺町社会福祉協議会  
<http://www.eiheijishakyojp/>

2016 10月号

Vol.85

# ふだんのくらしのあわせ

**Contents**

永平寺町福祉力アップ研修会 / ハットと豊かな暮らしを考えるつどい	P2
夫婦二人三脚の人生 / PIRIKAクリエーションアツアツ制作・進行・中!!	P3
ふれあい座談会 Part2 ～障がい当事者の声～	P4～5
心配ごと相談 / 寄付御礼 / みんなのサロン / こころの相談室	P6
抽籤ミニセミナーと贈り物のある人との関係 / 賛助会員募集中 / 観望者 恒時式案内	P7
認知症を考えるつどい	P8

「この広報誌は、点字版も発行しています。」



# 永平寺町福祉力アップ研修会

聞き上手になろう

## 傾聴ボランティア講座

日時／平成28年**11月4日・18日(金)** 19時～21時  
県立大学 木村多佳子先生によるお話

平成28年**11月11日(金)** 19時～21時  
キレイ&りらくす あらきさんハンドマッサージ講習

場所／永平寺老人福祉センター「永寿苑」  
永平寺町飯島6-34 TEL0776-63-3868

参加者／町内の方(どなたでもOK)

講師／県立大学 看護福祉学部社会福祉学科 助教  
木村 多佳子氏  
アロマコーディネーター  
荒木 靖代氏

お申し込みは  
**11月2日**までに  
お願いします。



気軽に楽しく  
手話でお話しよう

## 手話体験講座

日時／平成28年**11月5日・19日(土)**  
10時～11時

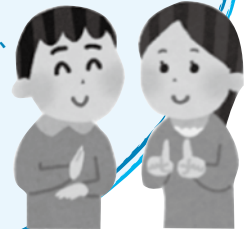
場所／永平寺老人福祉センター「永寿苑」  
永平寺町飯島6-34 TEL0776-63-3868

参加者／町内の親子・一般の方(どなたでもOK)

講師／木下 あこや氏 松岡手話サークル「友情」  
参加費／無料

●手話に関心のある方なら、  
だれでも参加OKです。

お申し込みは  
**11月2日**までに  
お願いします。



だれでも  
どこでも いつでも  
楽しめる音楽療法

## ミュージック・ケア講座

日時／平成28年**11月27日(日)** 10時～15時

場所／永平寺町やすらぎの郷 ふれあいホール  
永平寺町石上27-27 TEL0776-64-3000

参加者／ミュージック・ケアに関心のある方ならどなたでも

講師／吉田 茂樹氏  
(日本ミュージック・ケア協会認定指導者  
安宅・板津高齢者総合相談センター長補佐)

参加費／永平寺町内の方は無料

町外の方は500円

定員／50名程度

お申し込みは  
**11月17日**までに  
お願いします。



町内の方はどの研修会も**無料**です!  
お気軽にご参加ください

お問い合わせ・お申し込みは

永平寺町社会福祉協議会

**☎64-3000**

赤い羽根共同募金配分金事業

## ペットと豊かな暮らしを考えるつどい

ペット愛好家の皆さん、ペットの交流をはじめ、動物愛護について一緒に考えませんか?  
飼い主の責任、飼い主としての正しい意識を高め、  
ペットと人が地域の中で、より良い共生社会を目指せるよう一緒に学びましょう☆

日時 **11月23日(水・祝)** 10:00～12:00 雨天中止

場所 松岡河川公園 (永平寺町松岡上合月地先五松橋下)

(リードを付け飼い犬の糞の始末など、トラブルが無いようご配慮ください)

※当イベントによって生じた事故については、責任を負いかねますのでご了承ください。

参加費 無料 飼い犬の同伴OK!

定員 **20名** (参加締め切りは11/17(木) 定員になり次第、  
締め切らせていただきます)

講師

・サクラドッグトレーニング ・DOG SCHOOL MANA

・福井県一般社団法人 ふくい動物愛護管理支援センター協会 (福井健康福祉センター内)

お申し込み・お問い合わせは

地域福祉推進課

**☎64-3000**



犬の  
しつけ講座も  
開催します♪



# 一度に二歩ずつ登れば、 どんなに高い山でも踏破できる。

— ジョン・ワナメーカー —

冒頭の言葉は、かつてアメリカの「デパート王」と呼ばれた実業家が残した名言である。

夢や目標に向かって、自分を信じて一歩ずつ歩んでいく。ありふれた言葉のように聞こえるかもしれないが、人生においてこれほど忍耐を要することはないのである。

永平寺町清水区に住む山田隆治さん（69歳）。

2年前、畑での作業中、畝に足をとられて転倒し、プラスチック製の棒に首を強く打ちつけるといふ事故に遭遇する。頸髄損傷による両上下肢麻痺。医師からは「再起不能」と言われ、寝たきりの重度障害というあまりにも酷な宣告を受ける。

「当時は暗闇のトンネルをさまようかのようにでした。」そう語るのは妻の美恵子さん。事故以来、隆治さんを献身的に介護し続けて2年。息をつく間もない日々だったと振り返る。

「希望がなかった。」今だからこそ隆治さんの前で吐露できる美恵子さんの心境だった。

再起不能という宣告。しかし、隆治さんはこの2年間で奇跡的な回復を遂げることになる。美恵子さんのサポートのもと、週4日にも及ぶリハビリメニューをこなしてきた。

寝たきりの状態から、寝返りができ、車いすを

自走し、なんと今では歩行器を使い、みずからの足で歩けるまでになっているのだ。食事も自分の手でとれるようになった。その回復力に、リハビリに関わった理学療法士の方も驚きを隠せない様子だったという。

「一度に一歩ずつ登れば、どんなに高い山でも踏破できる。」

一歩でもいい。自分の足で歩きたい。隆治さんの強靱な精神力が新たな夢を生み出した。

今では楽しみも増えた。近くの介護施設へ通うと温かく迎えてくれる仲間がいる。

「彼らと会えることが自分の励みになるし、楽しみでもあります。」

夫婦二人三脚の人生。暗闇のトンネルを

くぐり抜けたからこそ見える新たな希望の光。

最後に、取材中も寡黙を貫いていた隆治さんが一言つぶやいた。

「妻が病気になる前から、僕が面倒をみたいと思います。」



「夫婦の絆を再確認した」と語る美恵子さんと隆治さん

## PIRIKA ピリカ クリーンアップ 小作戦進行中!

活動報告 ～まちをきれいにすると、ひとの心もきれいになる～

9月分：3回実施  
10月分：2回実施

<p><b>9月11日(日)</b> 実施区：松岡葵2丁目 参加人数：12名</p> <p>キレイになりました☆ ゴミ袋 1袋分</p> <p>「小さな親切運動 松岡支部」から3名の方が活動に加わっていただきました。</p>	<p><b>9月18日(日)</b> 実施区：松岡松ヶ原2丁目 参加人数：5名</p> <p>キレイになりました☆ ゴミ袋 1袋分</p>	<p><b>9月25日(日)</b> 実施区：轟 参加人数：19名</p> <p>キレイになりました☆ ゴミ袋 6袋分</p>	<p><b>10月2日(日)</b> 実施区：松岡御公領 参加人数：12名</p> <p>キレイになりました☆ ゴミ袋 2袋分</p>	<p><b>10月9日(日)</b> 実施区：浅見 参加人数：5名</p> <p>キレイになりました☆ ゴミ袋 1袋分</p>
--	---	---	---	---

10月11日の活動区	月日	訪問地区	月日	訪問地区	時間
	10月23日(日)	法寺岡	11月13日(日)	光明寺	いずれも AM6:30～7:30
	10月30日(日)	松岡葵3丁目			

お問い合わせ先  
永平寺町社会福祉協議会  
☎64-3000





南部 トシエさん

## 情報の発信の 仕方と 受け取り方

吉田：まずは、みなさんの普段の生活について、教えていただけますか？

森石：私は視覚障害1級で、目に障害をもっています。雑誌や、イベント情報誌など自由に見ることが出来ないし、読んでもらえる人もいないんですよ。家族ともなかなか時間が合わないし。点字訳しているものもあるけど、正直、読むのが難しいし、とても時間がかかるから、なかなか手が伸びません。

情報を得ても、すでに終わっているイベント情報であったり、その時に知ることができたら、「参加できたのになあ」と残念に思います。

視覚障がい者の人は性格が「暗い」と思われがちですが、全然そんなことないんですよ。私たちだって、外出したいし、明るい人も多いですよ。

南部：そうですね！一言声をかけてくれるだけでいいんです。それだけで救われますよね。私たちは行きたいところは限

平成28年3月に行われた第一

回「ふれあい座談会」。

今回2回目の開催となる「ふれあい座談会」では、「情報化社会」「バリアフリー化」などといった言葉をよく耳にする現代。情報は平等に、そしてバリアフリーは正しくなっているのでしょうか。また、平成28年4月から「障害者差別解消法」が施行されました。そのなかで、今回も障がい当事者の方にお集まりいただき、普段思っていることを思う存分、出してもらいました。この座談会を聞いて、あなたも何かを感じて、身近なことから始めてみませんか？

# 談会 **そ・こ・が** 聞きたい! Part2 ~障がい当事者の声~

られるし、選択肢も少ない。

自分と同じ障がいを持つている方が集まる場所が身近にあればいいですよ。同じ境遇であれば共感できる場所も多いし。

河合：障がい者にとって情報を得ることは難しいですね。これは昔からそうです。

共感できるということは、とても嬉しいことです。自分以外にもたくさんの方がいるんだなと思える。障がい者といえど自分の障がいについてしか知らないもんですしね。なかなかほかの障がいについて知ることは難しい。

吉田：社協の広報誌も音声化し配布するなど、情報を伝える手段について今以上に工夫する必要があるですね。難しく考えないで、今あるサービスに少し手を加えるだけでいい。もっと言うならまずは、地域住民で力を合わせて、高齢者や障がい者をお互いが助け合える仕組みづくりもいいですね。どうやって作ってあげれば良いでしょうか？

河合：福祉ってなにかを始める時、善意でやるべきだと思われ



森石 秀子さん

がちですが、立ち上げた人が負担にならないようある程度の収益というか金銭的仕組みも必要だと思えます。継続することが大事ですからね。

森石：その他にも、地域や自治体によって受けられるサービスに違いがありますよね。また、介護保険や自立支援など制度はいくつかあるが、自分がどの制度を使えて、どの制度が使えないのかよくわからない。

河合：こういう制度ってとても複雑なんですよ。制度自体も変わっていきまますし。

やはり「こういうことで困っている」といった情報を吸い上げる機関が必要だと感じます。社協さん、よろしくお願いします(笑)



吉田：もちろん、がんばらせて頂きます。困ったときに、なにもしできないのは「差別」につながりやすいですよ。サービスをもっと充実させないと。情報が正しく伝わっていないということもありますね。

## それって本当の「バリアフリー」?

南部：私たち障がい者にとって「トイレ」はとても重要です。

この前、ある所に行った際に、先にトイレのことを聞いたら、「手すりもあるし心配ありません」と言われました。しかし実際は、トイレは奥にあるし、入口も車いすが入れない。確かに手すり



河合 伸哉さん

はありましたけどね(笑)  
場所によっては夜間、ライトがなくトイレが暗いところなどあります。いくら手すりがあっても怖くて行けないです。

吉田：まさに「形だけのバリアフリー」ですね。私たちの視点ではなく、障がいのある方の視点で配慮しないと意味がないですね。

南部：障がいをもっている分、気が付くことが多いです。だから一言「どうかされましたか?」と聞いてくれるだけで嬉しい。この人信用しても良いのかな...と。あと、災害時の避難方法についても不安な点が多々あります。もちろんトイレも心配ですし、よくわからないところに避難するくらいなら家のほうが安心、とまで感じます。

河合：それは私も同じですね。避難準備情報など、高齢者や障がい者を優先的に避難させる仕組みはありますけどね。

南部：避難マップ作りにしても、当事者である私たちも入れて話し合いしてほしいですね。災害時だと普段通れる道も車イスだと通れなくなる可能性もありますし

# ふれあい座

ね。  
吉田：ただマニュアルを整備しているだけで、本当に障がい者の方にとって実用性があるのかは疑問に思うところですね。

「ヘルプカード」とかサインを外にみせるような体制になってきましたが、まだまだ周知できていません。表面上だけのパフォーマンスに過ぎないのかもしれないですね。もっと身近にできることから進めていくことが大事ですね。

河合：そうですね。まずは、今すぐに行えることと、長期的スパンでやることと、すみわけをする必要がありますね。

吉田：この座談会を皮切りに、どんどん具体的な話に発展して、ゆくゆくはここからはじまった「なにか」ができると思います

ね。さらにこの集まりが皆さんの楽しみの一つになれば最高ですね。本日は本当にありがとうございました。

【語り手】河合 伸哉さん  
南部 トシエさん  
森石 秀子さん  
【進行役】吉田 健二  
(永平寺町社協/障害者相談支援専門員)



「座談会を終えて」(社協職員)  
「情報を吸い上げる機関がない」  
この座談会を通じて、私が一番印象に残った言葉です。

めまぐるしく変わる環境、制度。そのなかで、正確な情報を適切な手段、方法で情報を待っている人に伝えること。また、どのようなニーズが、どこで、誰が必要としているのか。我々、社協がいち早く発見し、その人の力となるべき存在でなければならぬ、と改めて感じました。目の前で困っている人の足元を照らす希望の光とされるよう。

※障害者差別解消法：障害者基本法第4条に規定された「差別的禁止」を具体化するもので、すべての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現につなげることを目的としています。

### 座談会メンバー募集中です!!

NPO法人はあもい永平寺

2016公開講演・シンポジウム

日時：平成28年11月27日(日)

10:00~15:50

場所：松岡公民館

(永平寺町松岡神明1-129)

申込み〆切：11月10日(木)

【お申し込み・お問い合わせ】

NPO法人はあもい永平寺

TEL・FAX 61-0258

メール：harmony\_eiheij@gmail.com



# 心配ごと相談

～秘密は必ず守ります～

弁護士による無料法律相談 13:00～16:00

法律問題でお悩みの方を対象に、弁護士による無料法律相談を行っています。1日8名の方まで相談を受け付けております。

※お一人様の相談時間は20分程度となります。  
※事前に電話予約が必要となります。

10月27日(木) 松岡福祉総合センター「翠荘」  
担当弁護士：藤井 紘士 氏

11月24日(木) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」  
担当弁護士：網谷 威 氏

12月15日(木) 永平寺町やすらぎの郷  
担当弁護士：前田 裕美子 氏

たとえば… ◆遺言・相続について……  
◆消費者トラブルについて……  
◆結婚・離婚について……  
◆近隣とのトラブルについて……  
◆財産管理について……など、  
お気軽にご相談ください。



福祉総合相談 13:30～16:00

11月 1日(火) 松岡福祉総合センター「翠荘」  
相談員：民生委員児童委員(松岡支部)

11月10日(木) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」  
相談員：民生委員児童委員(永平寺支部)

11月17日(木) 永平寺町やすらぎの郷  
相談員：民生委員児童委員(上志比支部)

専門カウンセラーによる子育て相談 13:30～16:30

カウンセラー：富田 純子氏

11月14日(月) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」

12月12日(月) 永平寺町やすらぎの郷

※お一人様の相談時間は50分程度となります。

※事前に電話予約が必要となります。

※予約状況によってはキャンセル待ちとなります。

# 寄附御礼

次の皆様から、社会福祉のためにたくさんの「まごころ」が寄せられました。深くお礼申し上げます。

平成28年9月1日～9月30日

皆様からいただいた寄付金・寄贈品は、寄付されました方の希望される用途を尊重させていただきますとともに、社会福祉のため有効に活用させていただきます。

	受領日	氏名	(住所)	金額(品名)	受入区分
寄付金	9月 8日	奥山 雄司 様	花谷	¥4,498	歳末配分金事業
	9月12日	カナディアン福井(山田孝一) 様	竹原	¥2,260	地域福祉活動事業
	9月13日	匿名 様	匿住所	¥10,000	地域福祉活動事業
	9月23日	長谷川 上詔 様	東古市	¥100,000	訪問入浴介護事業
物品	9月 2日	匿名 様	匿住所	西瓜3ヶ、米9袋	各デイ、小規模、たすけあい銀行
	9月13日	平林 甚一 様	法寺岡	米1袋	永平寺デイサービスセンター事業
	9月20日	匿名 様	匿住所	米1袋	永平寺デイサービスセンター事業
	9月23日	匿名 様	匿住所	米2袋	各デイ、小規模多機能型介護施設事業
	9月28日	匿名 様	匿住所	米2袋、石工作品	上志比デイサービスセンター事業
	9月28日	匿名 様	匿住所	マッサージャー	永平寺老人福祉センター運営事業
	9月28日	匿名 様	匿住所	オムツ	在宅福祉サービス事業

# こころの相談室

相談は予約制となり、先着2人までとさせていただきます。

仕事の悩み、生活仕事の悩み、病気の悩み  
一人で抱え込まず、話してみませんか？

～ 暖かな信頼関係 ～

相談無料 秘密厳守

ご本人でも、ご家族でもお気軽に相談して下さい。

日程が変更になりました

★日時：平成28年10月24日(月) 15:30～17:30

★会場：永平寺町社会福祉協議会(やすらぎの郷内)  
(永平寺町石上27-27)

★カウンセラー：東間 正人氏

(福井大学医学部付属病院 神経科精神科医師)



# 永平寺町 みんなのサロン

子どもから高齢者、障がいをお持ちの方、子育て中の親御さん、誰でも出入り自由です。誰かとおしゃべりしたい方、ちょっとひと休みたい方みんなでつくる居場所です。

日時：11月11日(金) 9:00～16:00

場所：旧永平寺口駅舎 地域交流館  
(永平寺町東古市1-2)

来てのお楽しみ。  
誰でも参加できます。  
出入り自由ですよ。

内容：福井県立大学実習生さんの企画運営です。  
ちょっとしたプレゼントを用意しています。

11:30～12:30 お弁当、惣菜販売、野菜、加工品販売

お問い合わせ・お申し込みは

地域福祉推進課 ☎64-3000



# 「地域コミュニティと障がいのある人との関係」

～ 相模原の事件から考える～

障がいのある人もない人も 誰もが生きやすい地域づくりをみんなで、考えましょう。

★日時:平成28年10月27日(木) 19:00～20:30

★会場:永平寺開発センター2F消防ホール1、2  
(永平寺町東古市1-5)

★講師:河合 伸哉 氏(行政書士FP河合伸哉法務事務所)

参加無料

お問い合わせは  
地域福祉推進課



☎64-3000

## 平成28年度 賛助会員募集中

企業、事業所様が地域福祉活動の参加、協力、福祉への関心を高める機会としていただくために「賛助会員の募集」をしております。

<新規会員> **110社(賛助会員)、5名(特別会員)** (10月7日現在)

- 賛助会員
- ヘアサロンうらさき 様
- 有限会社 寿恵堂薬局 様
- 有限会社 西口建設 様
- 匿名 1名 様

走る広告塔!!!

順不同/敬称略

賛助会費(企業)

一口 5,000円

\*会費の特典として、社協マイクロバス等の車外広告をします



## 平成28年度 永平寺町戦没者追悼式について

祖国のため尊き生命をささげられた  
英霊に対し、感謝と追悼の誠を捧げるため  
永平寺町戦没者追悼式を右のとおり行います。  
町民の皆様の参列をお待ちしております。



★日時:11月2日(水) 10:00～11:30

★会場:上志比文化会館サンサンホール  
(永平寺町石上29-67-1)

送迎バスが  
あります。

お問い合わせは

永平寺町役場福祉保健課

☎61-3920

## 非常勤職員による酒気帯び運転について

7月下旬、当会非常勤職員の酒気帯び運転による刑事処分が判明いたしました。

社会全体で飲酒運転撲滅に取り組む中、職員に対しまして交通法規の遵守や飲酒運転の防止を常々呼びかけてきたところですが、酒気帯び運転で書類送致されたことは、社協会員である住民皆様の期待を大きく裏切り、著しく信頼を損なう行為であります。

誠に申し訳なく、会員の皆様に深くお詫びを申し上げます。

なお、該当職員は既に退職届が提出され、8月15日付けにて退職いたしました。関係者の処分も行います。

二度とこのような事件を起こさないよう、今回の不祥事を職員一人ひとりが心から厳粛に受け止めるとともに、永平寺町社会福祉協議会の職員であるという自覚を私生活面でも持つということにより一層徹底し、信頼回復に全力で取り組んで参ります。

社会福祉法人 永平寺町社会福祉協議会 会長 多田博幸

### お知らせ

今回の内容はいかがでしたでしょうか?  
今月号からイメージカラーをオレンジから秋らしくグリーンに変更しました。  
暑い夏も終わり、朝晩の冷え込みが強くなってきました。体調を崩しやすい時期ですので、体調管理にはお気を付けください。  
食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋。皆さんの「秋」はどんな秋になるのでしょうか。

ほほえみあふれる 福祉のまちづくり

## 永平寺町社会福祉協議会

<http://www.eiheijishakyo.jp/>

永平寺町  
社会福祉協議会

〒910-1313 永平寺町石上27-27(永平寺町やすらぎの郷内)  
☎ 64-3000 FAX 64-3103

永平寺事務所

〒910-1217 永平寺町飯島6-34(永平寺老人福祉センター内)  
☎ 63-3868 FAX 63-3869

松岡事務所

〒910-1127 永平寺町松岡吉野塚15-44(松岡福祉総合センター内)  
☎ 61-0111 FAX 61-1797

ほっこり

〒910-1201 永平寺町鳴鹿山鹿22-39  
☎ 63-2233 FAX 63-4433

第2回

永平寺町

# 認知症を 考えるつどい

「最期まで自分らしくありたい」これは誰もが思うこと。  
この願いをはばみ、深刻な問題になっているのが認知症です。  
“認知症の人や家族が安心して暮らし続けることのできるまち”をつくるために、  
みんなで認知症について考えましょう。たくさんのご参加お待ちしております！

1部 9:00～12:00

## 認知症高齢者 見守り模擬訓練

東古市区内で開催!!  
訓練は、どなたでも  
ご参加いただけます



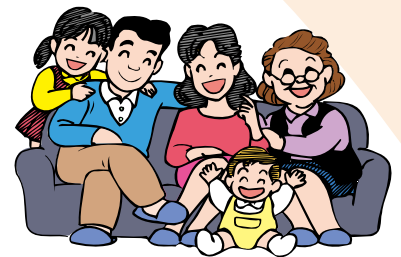
この模擬訓練は、認知症の方を実際に見かけたときに戸惑ってしまわないよう、  
認知症役に声をかける疑似体験をしていただくものです。

2部 13:00～14:30

## 講演 『住み慣れた町で安心して暮らしていくために』

講師：認知症介護研究・  
研修東京センター

永田 久美子 氏



◆日 時: **11月26日(土)** 9:00～14:30(受付8:30～)

◆会 場: 永平寺開発センター2階消防ホールおよび周辺地域  
(※受付・集合場所は2階消防ホールです。)

◆定 員: 1部・2部ともに各80名 要申込

※申込み期限: 11/22(火)まで。(定員になり次第締め切らせていただきます。)

参加  
無料